

🔍 コカ・コーラ ボトラーズジャパン 株式会社と協定を締結しました



8月24日、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社と、使用済みペットボトルから再びペットボトルを製造する「ボトルtoボトル」の取り組みを実施するため、「ペットボトル資源循環リサイクルに関する事業連携協定調印式」を締結しました。

この協定の締結により、ペットボトル資源を繰り返し活用させることができ、石油由来原料の使用や製造時のCO₂排出量を削減することができます。

🔍 大塚製薬株式会社と協定を締結しました



9月27日、大塚製薬株式会社と「健康増進に関する包括連携協定」を締結しました。

この協定により、健康づくりやスポーツの振興に関することをはじめ、さまざまな分野において双方の資源を有効に活用した協働による取り組みを推進します。

🔍 日本工業大学と協定を締結しました



10月3日、日本工業大学と「包括連携協定」を締結しました。

この協定により、産官学連携による研究・開発、産業の振興に関することをはじめ、さまざまな分野において双方の資源を有効に活用した協働による取り組みを推進します。

🔍 株式会社友伸工業と協定を締結しました



10月3日、株式会社友伸工業と「包括連携協定」を締結しました。

この協定により、環境保全に関することをはじめ、さまざまな分野において双方の資源を有効に活用した協働による取り組みを推進します。

🔍 あおきりょうま 青木涼真選手 表敬訪問



東京2020オリンピックおよび今年7月に開催されたオレゴン世界陸上競技選手権大会にて、3,000m障害物で日本代表として出場した青木涼真選手が、市長を表敬訪問しました。

パリオリンピックなど、世界を見据えて挑戦し続ける青木選手の今後の活躍に注目です。

🔍 第31回埼葛人権を考えるつどい



10月6日、久喜総合文化会館で、埼葛12市町による「第31回埼葛人権を考えるつどい」が開催されました。今年のテーマは「詩」。当日は、初冬を感じさせるような冷たい雨が降りしきる中、多くの皆さんにご来場いただきました。

大ホールでは、出演団体による熱のこもったパフォーマンスが繰り広げられ、大きな盛り上がりを見せたほか、各団体による出店販売も大人気。また、会場の各所に人権尊重や平和を祈るメッセージが展示され、各々が人権に対する思いを巡らせました。閉会行事では、梅田市長から、来年の会場市である越谷市の福田市長にバトンタッチが行われ、イベントは大盛況のうちに幕を閉じました。

🔍 砂原小学校で防災授業

9月28日と10月7日、砂原小学校で防災授業が行われました。市消防防災課の職員が同校を訪れ、避難所で使われる防災資機材や備蓄品について説明。児童たちは、実際に資機材を組み立てて使ってみたり、自分で作った新聞紙のお皿でアルファ米を試食するなど、避難所生活の一部を体験しました。学校の敷地内にありながらも、普段は使うことがない防災備蓄倉庫の中身を実際に使ってみることで、防災備蓄倉庫の役割を理解し、防災への関心を高めるきっかけとなりました。



▲新聞紙のお皿でアルファ米を試食



▲ランタンで避難所の夜を再現



▲プライベートルームなど、さまざまな防災資機材を体験